

鳥獣戯画 (1966)

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 30分

初公開日 1966/12/31

【解説】

映像社による自主制作短編作品。監督は松川八洲雄、脚本は松川の他に藤原智子、大沼鉄郎、杉山正美、杉原せつ、富沢幸男らが担当。ナレーションで芥川比呂志が参加している。兎と猿の川遊び、蛙の弓試合、猿僧正への貢物、兎と蛙の相撲大会など、日本の漫画文化発祥として名高い国宝“鳥獣戯画”の魅力を通じ、歴史の表には現れない庶民の姿を見る。伊ベルガモ映画祭芸術部門大賞受賞作品。

【クレジット】

監督 松川八洲雄

製作 堀田正巳

脚本 松川八洲雄

藤原智子

大沼鉄郎

杉山正美

杉原せつ

富沢幸男

撮影 瀬川浩

音楽 間宮芳生

ナレーション 芥川比呂志